



中城村

議会だより

題字：琉大附属中学校 新垣知里

もつと 知ろう

みんなの議会

Vol. **35**

平成25年3月定例議会
発行／中城村議会
編集／議会だより編集委員会
沖縄県中城村字当間176番地
TEL895-4318
FAX895-4358

月イチのお家のみ
月第四日曜開催!!

毎日第四日曜開催!!
毎日あたいわー市



平成25年度一般会計予算が可決

平成24年度3月議会にて、次年度の一般会計予算を慎重に審議した結果、原案通り可決しました。
※各常任委員会へ付託された議案の審査については、11ページに記載しています。

歳入 57 億 8,594 万 1,000 円
歳出 57 億 8,594 万 1,000 円

平成25年度 特別会計予算

議案第27号 可決 国民健康保険特別会計予算（第3号） 歳入、歳出を23億5,823万7千円	議案第28号 可決 後期高齢者医療特別会計 歳入、歳出を1億1,125万8千円	議案第29号 可決 土地区画整理事業特別会計予算 歳入、歳出を5億8,000万5千円	議案第30号 可決 公共下水道事業特別会計予算 歳入、歳出を3億5,013万円
議案第31号 可決 水道事業会計 歳入4億2,630万3千円 歳出4億2,085万4千円	議案第32号 可決 污水处理施設管理事業特別会計 歳入、歳出それぞれ360万7千円	議案第33号 可決 物品購入等の契約 中城南小学校備品(情報機器)購入業務 3,790万5千円	議案第34号 可決 建物(中城村立第三保育所)の処分 社会福祉法人陽だまり福祉会に 譲与する。

平成24年度 補正予算

議案第20号 可決 一般会計補正(第8号) 補正額 1,093万8千円を追加 総額 66億2,555万とする	議案第21号 可決 国民健康保険特別会計補正(第3号) 補正額 1億2,041万3千円を減額 総額 23億5,261万2千円とする	議案第22号 可決 後期高齢者医療特別会計補正(第3号) 補正額 294万8千円を追加 総額 1億1,081万8千円とする	議案第23号 可決 土地区画整理事業特別会計補正(第3号) 補正額 1億4,983万6千円を追加 総額 10億4,882万9千円とする
議案第24号 可決 公共下水道事業特別会計補正(第3号) 補正額 1,135万3千円を減額 総額 3億5,699万9千円とする	議案第25号 可決 水道事業会計補正(第3号) 収入補正額 1,550万円を追加 収入総額 5,550万円とする	議案第26号 可決 一般会計補正(第9号) 補正額 709万2千円を追加 総額 66億3,264万2千円とする	議案第27号 可決 公共下水道事業特別会計補正(第4号) 補正額 80万円を追加 総額 3億5,779万9千円とする

追加案件上程一覧

議案第三十六号 公共下水道事業特別会計補正予算(第四号)	議案第三十五号 一般会計補正予算(第九号)について	議案第三十四号 建物(中城村立第三保育所)の処分	議案第三十三号 物品購入等契約	議案第三十二号 污水处理施設管理事業特別会計予算	議案第三十一号 水道事業会計予算	議案第三十号 公共下水道事業特別会計予算	議案第二十九号 土地区画整理事業特別会計予算	議案第二十八号 後期高齢者医療特別会計予算	議案第二十七号 国民健康保険特別会計予算	議案第二十六号 一般会計予算	議案第二十五号 水道事業会計補正予算(第三号)	議案第二十四号 公共下水道事業特別会計補正予算(第三号)	議案第二十三号 土地区画整理事業特別会計補正予算(第三号)	議案第二十二号 後期高齢者医療特別会計補正予算(第三号)	議案第二十一号 中城村国民健康保険特別会計補正予算(第三号)	議案第二十号 中城村一般会計補正予算(第八号)について
議案第二十九号 土地区画整理事業特別会計補正(第三号) 補正額 1億4,983万6千円を追加 総額 10億4,882万9千円とする	議案第二十八号 後期高齢者医療特別会計補正(第三号) 補正額 294万8千円を追加 総額 1億1,081万8千円とする	議案第二十七号 国民健康保険特別会計補正(第3号) 補正額 1億2,041万3千円を減額 総額 23億5,261万2千円とする	議案第二十六号 一般会計補正(第8号) 補正額 1,093万8千円を追加 総額 66億2,555万とする	議案第二十五号 公共下水道事業特別会計補正(第3号) 補正額 1,135万3千円を減額 総額 3億5,699万9千円とする	議案第二十四号 水道事業会計補正(第3号) 収入補正額 1,550万円を追加 収入総額 5,550万円とする	議案第二十三号 一般会計補正(第9号) 補正額 709万2千円を追加 総額 66億3,264万2千円とする	議案第二十二号 公共下水道事業特別会計補正(第4号) 補正額 80万円を追加 総額 3億5,779万9千円とする	議案第二十一号 物品購入等契約	議案第二十号 污水处理施設管理事業特別会計予算	議案第十九号 水道事業会計予算	議案第十八号 土地区画整理事業特別会計予算	議案第十七号 公共下水道事業特別会計予算	議案第十六号 土地区画整理事業特別会計補正予算(第三号)	議案第十五号 後期高齢者医療特別会計補正予算(第三号)	議案第十四号 中城村国民健康保険特別会計補正予算(第三号)	議案第十三号 中城村一般会計補正予算(第八号)について

三月定例議会上程一覧

中城南小運動場芝生の維持管理

議員 芝生の維持管理はどこがどのように行うか。

教育総務課長 基本的には学校が行います。主な維持管理として刈り込み、散水、施肥、埋め土、除草等があります。

議員 管理マニュアルの設定等はどうか。

教育総務課長 宜野湾市の長田小学校の芝生の管理マニュアルを取り寄せて、検討する。

議員 送迎バスのルート、時間、運賃等設定について伺います。

教育総務課長 既存のコースを基本にバス会社へ委託します。朝は二台のバスで各二回、

議員 昼は幼稚園用一回、午後は一台のバスで二回運行する。また運賃は中学生が一回一〇〇円、小学生、幼稚園児は半額の一回につき五〇円。

通学路の安全対策

議員 南小学校前の信号機設置について。

住民生活課長 村としても再三要請し、宜野湾署の交通管理センターに二月にも上申書を提出。引き続き要請する。

議員 南上原中央線から北線に抜ける県道の十字路の信号機設置は。

住民生活課長 小学校前と同様に、設置まで粘り強く要請していきたい。

議員 糸蒲公園の南西側十字路の横断歩道設置、その十字路から南へ街区公園一号へ抜け

るT字路の横断歩道の設置は。

住民生活課長 宜野湾署及び関係機関と調整し検討する。

議員 通学路の標識設置についてはどうか。

住民生活課長 制限速度四〇キロ、駐車禁止、追い越し禁止の設置を確認しております。

シルバー人材センターへの支援

議員 同人材センターへの村当局の支援協力の考えは。

企業観光課長 補助金を交付する。

議員 事務所として公共施設の提供は可能か。例えば北上原分校跡は。

企業観光課長 主管課に利用願ひも申し入れており、検討する。

防災計画

議員 災害時の避難経路、避難場所の設定、その地権者との使用協定の策定状況は。

総務課長 避難経路、避難場所の設定、一時避難場所については現在事前協議を進めているところ。横断歩道橋設置の要請は総合事務局へ上げられております。

吉の浦会館の構造的問題

議員 会館のステージが使い勝手が悪いという話を聞くが。

生涯学習課長 村文化協会などから改善の要望を受けております。ステージを外側に広げる場合、構造自体が打ちっぱなし構造になって居り問題があります。

琉球史の授業

議員 「教育課程特例校制度」を活用し琉球史の時間を設置するが、特例校制度の認可は可能か。

教育総務課主幹 認可を受けるのは可能だと思ふ。教育課程を編成するという部分で工夫と研究が必要かと思っております。

議員 教科書作成などの執筆を教員が行うのか。

教育総務課主幹 今進めているのは、教科書ではなく、教材、副読本という形になります。教職員は三年生から六年生の副読本の部分で

協力をしてもらう予定です。

議員 琉球史は歴史資料が乏しく難題だと思ふが、どう認識するか。

教育総務課主幹 企画会議の中で事実の部分、伝聞、遺物、遺跡から想定されるものなどをどう扱うのかという部分で非常に配慮が必要だろうということを認識している。そのため企画委員の中で文化係長、文化財審議委員長、琉球大学教授、琉球服飾研究所所長などの監修を依頼して時代考証していく予定です。

議員 琉球史をどう認識するか。

村長 我々が過去にどういう変遷を重ねながら沖縄に変わっていったのか、そして今現在に至っているのか、琉球史の授業の行き着くところはその部分になるのかなという、そういうイメージだけは持っているつもりです。

本村農業の現状と今後の課題

議員 沖縄県全体の農業産出額は、一九九〇年一、〇六九億円から二〇一〇年には九二四億円へ一五六％減少している。本村の農業産出額の推移は。

農林水産課長 九〇年十二億八千万から〇六年七億四千万円で四二・二％の減少です。

議員 同じくサトウキビ、野菜の推移について伺う。

農林水産課長 九〇年サトウキビ、四億四千万円から〇六年一億五千万円、(六五九％減)野菜は三億五千万円から一億五千万円(五七二％減)です。

議員 県の統計資料によると作付面積一ha当たり産出額は二六三万

円です。本村の一ha当たりの産出額はいくらか。

農林水産課長 百八十五万円となっています。

議員 沖縄県全耕作物のうちサトウキビが五三・八％を占めています。本村の全耕作物面積にサトウキビが占める割合は。

農林水産課長 耕作面積三九九haのうちサトウキビが三三・三％を占めています。

議員 本村一ha当たりのサトウキビ産出額は。

農林水産課長 サトウキビは百十三万円です。

議員 経済的土地生産性を向上させる作物への転換が必要と考えるが、農業政策の所見を伺う。

農林水産課長 サトウキビは全耕地面積の約四割、農家の六割(三四戸)が栽培し基幹作物であり、生産性向上を図る必要があると

考える。しかし、現状は、規模の零細性、農家の高齢化、遊休地の増加、機械化の遅れなどによる収穫面積や単収が減少している。生産法人の育成による規模拡大を図っていく。一方、土地基盤整備完了区域においては、トマト、きゅうり、島にんじん、季節野菜、花卉栽培なども生産されており農業の再編を図っていくことも考えたい。

議員 サトウキビ以外の作物へ転換した場合、農業用水の確保が必要不可欠であり、地下水設備を検討する考えはないか。

農林水産課長 整備は必要と考える。実施可能な事業メニューについて県とも相談していきたい。

その他、防災無線のデジタル化についての質問もありました。

財政運営と健全化

議員 財政運営と健全化の確保と村の限りある財源の中で今後どのような施策を行っていくか。

企画課長 本村の財政運営は限られた財源で最大限の行政効果が上げられるよう事業の効率化やコスト縮減による支出の抑制を図り、重点的な予算配分を行っている、今後の行政需要の増大など厳しい財源状況を招くことが懸念されております。村民税や固定資産税などの増加する一方で、扶助費、事務的経費も増加を続けており、財政の硬直化が危惧されております。継続した事業につきましても、聖域化することなく、これまでと違う視点から

精査を行い、事業の意義から効果までを見直すなど徹底した行財政改革に取り組むよう村民のニーズや関心の高い事業に予算を配分できるよう予算編成に心がけ、中城村が自立し活力ある村づくりに取り組んでいきたいと考えております。

東西道路計画

議員 中城村において平野地域と台地地域を容易にかつ利便よい道路が必要と思うが、今後、東西道路をどう考え、進めていくのか。

企画課長 東西道路は将来的な普天間飛行場返還を見据え、国道三二九号から国道五八号への横断道路の整備を促進します。

議員 普天間基地返還後に設定すると、何年後にできるか、二十年、三十年後の計画ではだめだと思ふが早期計画を県、国への要請を進

めてほしいがどうか。

企画課長 東西道路はやはり必要と認識しております。高低差と距離も考え、当然村独自の整備は予算、技術面においても非常に厳しいと考えております。普天間飛行場の返還を待たずにとりあえず三二九号から三三〇号間につきましては国、県に要望、要請をしていきたいと考えております。

議員 ぜひ東西道路計画をし、早めの要請を期待しております。

その他、北上原、新垣、登又地域の今後の整備計画についての質問、国道三二九号バイパス道路の取り組み、LNG冷却エネルギーの活用についての質問もありました。

中城村第四次基本構想・基本計画



宮城 重夫 議員

議員 基本計画で将来像を「心豊かな暮らし・住みやすい村、とよむ中城」と掲げていますが、住みたい人々の居住を政策的にどう確保するお考えですか。

議員 基本施策で均衡のとれた土地利用の推進で、将来的な居住ニーズの動向に対応するために新たな市街地形成の促進を検討すると表明していますが、その具体策はありますか。

村長 本村は非常に法的規制が厳しい所で、一挙にその考えを変えて、それらのニーズにこたえることは難しい面が多々あるのはご承知だと思います。都市計画法の中で緩和措置がありますので、それを活用しながら、また優良田園住宅制度は二十五年六月ごろをめどに基本方針を取りまとめ、それを踏まえて居住政策につなげていきたいと思います。

議員 第三次総合計画で南上原地区を重点的に開発した結果、平成二十五年四月以降、中城、津覇両小学校の児童数が極端に減ります

企画課長 特定保留地として県と調整を進めております泊、久場地区の市街化区域への編入を積極的に進めていきます。中城村優良田園住宅の建設促進に関する基本方針、その策定に向けて現在沖縄県と協議中です。優良農地以外の場所でも今後引き続き一筆ごとの農振除外により住宅地の確保を行っていきたいと考えています。

が、小学校の規模としてはどう考えですか。
教育長 前二項質問と結びつけて考えるならば、下地区の子供たちがふえるような、政策も必要ではないかと考えています。
教育総務主幹 学校教育施行規則第四一条、小学校の学級数は十二学級以上十八学級以下を規準とする。平成二十五年、中城小学校十四学級、津覇小学校十三学級、両校とも規準学級の範疇です。
議員 二十四年十二月議会で質問しました、当間地区海岸沿いのボックスカルバートの排水門が壊れ、排水機能が失われた件で、その後の村の対応について伺います。
都市建設課長 早速業者に依頼し、水門制作を終えて今週末にも設置工事を完了していきます。

新年度の重点施策



伊佐 則勝 議員

議員 自主防災組織補助金として三十五万円が計上されているが、現在、奥間地区の自主防災会のみが設立されている関連から、予算措置について具体的な説明を求める。
総務課長 自主防災組織補助事業について、今年度は三十五万円を計上しています。内訳は活動に対する育成補助金が十万円、防災訓練、災害時の救護、救助活動に使う備品等の購入補助金で二十五万円の計上しております。

議員 新規事業として芽だした自主防災組織の補助金が、すでに設立された一自治会のみ予算しか計上されてなく、施政方針で各地域における自主防災

組織の設立支援に努めるとしているが、予算が全く伴っていません。立ち上がりから防災行政のスピード化と意気込みの弱さを露呈したと感じるが、どう思うか。
総務課長 今年度も各自治会での説明会等を実施し、自主防災組織を増やしていく考えです。設立の時期が、今年度になるか、年度途中になるのか、その辺を見計らいながら予算措置をしていきたいと考えています。
議員 新規創設事業として、自治会活動活性化助成事業として二百万円が計上されました。村長の政策的配慮で各自治会の活性化を支援する予算措置と理解し高く評価します。他の助成事業との関連も含め、運用方法について具体的な説明を求めます。
村長 助成事業が各自治会で有効に活用でき、地

域の活性化につながっていくことにこたえていきたいと思っています。
企画課長 自治会への助成事業として、宝くじを財源とした「コミュニティ助成事業」と「中城村地域活動支援事業」があります。今回創設した「自治会活動活性化補助事業」は、自治会活性化を図ることを目的に、地域活動や備品購入等、五十万円を上限に補助金を交付する考えです。
議員 要綱案もほぼ骨格がまとまっているようですが、実際の運用時期について確認します。
企画課長 運用については、自治会長の皆さんへの説明。申請の受付等の手順から六月頃には申請が可能となるかと考えます。

道路行政



仲村 春光 議員

議員 施政方針の中で新規採択事業として平成二十六年を目標し村道若南線道路改良整備に取り組みとありますが、本年度の取り組みを伺う。

都市建設課長 指摘の場所とは東坂田原一休の流末となっており、県道二九号線を横断しないことには、抜本的解決にならないので、県と協議して早急に解決して行きたい。

都市建設課長 平成二十四年度で予備設計を終わっている、今年度は県に二十六年度予定で新規採択事業として取り組んでいきたい。

議員 村道新川線予備設計は終わっていると思うが整備計画はどうなっていますか。

都市建設課長 この事業は普天間飛行場周辺道路整備事業採択を予定していたが、地域の方から整備反対の声があり地域の百パーセントの同意が

必要になるので、同意が取れるか再度精査したい。
議員 北上原坂田線の排水路改良整備の要請が地域からでているが、改良の計画はあるか。

北上原分校跡地
利用計画

議員 北上原分校が七七年間の歴史を残して廃校になるが跡地利用計画は。

福祉課長 村長も子供達の為に跡地利用を検討すると伝えられた。また、児童クラブから利用したいと要望があり、急ぎ進めて行きたい。

議員 運動広場は地元北上原自治会に管理委託をさせてはどうか。
副村長 村の直営管理す

る部分には児童クラブにしろ使用する面積は大きすぎるので、議員の提案にあった部分については地元と協議して検討したい。
歴史の道維持管理 議員 歴史の道の維持管理はどのように行っていく考えか伺います。
都市建設課長 定期的な維持管理雇用と商工会の建設協力会とタイアップして清掃作業を行う。今年度は中城グスクの会の方々にもお願いし維持管理に努めていきたい。

村土の利用計画



新垣 光栄 議員

議員 自然環境の保護はどのように行っていく考えか伺います。
企画課長 斜面地の緑地は、村民の心のよりどころであり、保全に努めていきたい。また、中城跡周辺は世界遺産登録に支障がないよう開発抑制し、県と調整をしたい。

議員 特別緑地保全地区制度を活用し、共有の資源・財産として緑地帯を村が買い取って頂きたい。
（墓地対策）
議員 無許可墓の対策は。て観光に資すると言う意味で城跡公園世界遺産を大きく見て歴史事業の一つと捉えられないか今検討させている。そこでの対応であれば一括交付金でいけると思っているので努力していきたい。

議員 歴史の道周辺にツワブキを植える費用に一括交付金を利用できないか。
村長 沖縄らしさ、そして観光に資すると言う意味で城跡公園世界遺産を大きく見て歴史事業の一つと捉えられないか今検討させている。そこでの対応であれば一括交付金でいけると思っているので努力していきたい。

議員 歴史の道周辺にツワブキを植える費用に一括交付金を利用できないか。
村長 沖縄らしさ、そして観光に資すると言う意味で城跡公園世界遺産を大きく見て歴史事業の一つと捉えられないか今検討させている。そこでの対応であれば一括交付金でいけると思っているので努力していきたい。

議員 歴史の道周辺にツワブキを植える費用に一括交付金を利用できないか。
村長 沖縄らしさ、そして観光に資すると言う意味で城跡公園世界遺産を大きく見て歴史事業の一つと捉えられないか今検討させている。そこでの対応であれば一括交付金でいけると思っているので努力していきたい。

新垣 光栄 議員

議員 自然環境の保護はどのように行っていく考えか伺います。
企画課長 斜面地の緑地は、村民の心のよりどころであり、保全に努めていきたい。また、中城跡周辺は世界遺産登録に支障がないよう開発抑制し、県と調整をしたい。

議員 特別緑地保全地区制度を活用し、共有の資源・財産として緑地帯を村が買い取って頂きたい。
（墓地対策）
議員 無許可墓の対策は。て観光に資すると言う意味で城跡公園世界遺産を大きく見て歴史事業の一つと捉えられないか今検討させている。そこでの対応であれば一括交付金でいけると思っているので努力していきたい。

議員 歴史の道周辺にツワブキを植える費用に一括交付金を利用できないか。
村長 沖縄らしさ、そして観光に資すると言う意味で城跡公園世界遺産を大きく見て歴史事業の一つと捉えられないか今検討させている。そこでの対応であれば一括交付金でいけると思っているので努力していきたい。

議員 歴史の道周辺にツワブキを植える費用に一括交付金を利用できないか。
村長 沖縄らしさ、そして観光に資すると言う意味で城跡公園世界遺産を大きく見て歴史事業の一つと捉えられないか今検討させている。そこでの対応であれば一括交付金でいけると思っているので努力していきたい。

議員 歴史の道周辺にツワブキを植える費用に一括交付金を利用できないか。
村長 沖縄らしさ、そして観光に資すると言う意味で城跡公園世界遺産を大きく見て歴史事業の一つと捉えられないか今検討させている。そこでの対応であれば一括交付金でいけると思っているので努力していきたい。

行ふ必要があると思います。計画策定には協力していきたいので、地域の合意形成をお願いしたい。
村長 地主の合意があればメニューっを探してやっっていく。
施政方針から **（朝市）**
議員 販売促進、学校給食への活用等、生産者の連携は。
農林水産課長 J Aおきなわ、生産者、商工会、漁協等との連携を検討していく。

村長 推奨者の一人として応援していきたい。
議員 朝市を地産地消に繋げていくためにコーデイナーが必要で人的な検討も頂きたい。

（観光）
議員 観光に資する草花計画としてツワブキを提案したい。
村長 観光客が増えるのであれば、頑張っって推進していきたい。

議員 観光に資する草花計画としてツワブキを提案したい。
村長 観光客が増えるのであれば、頑張っって推進していきたい。

新公会計制度



与那覇 朝輝 議員

議員 制度の概要はどのようなになっているか。

企画課長 原則として国の作成基準に準拠し発生主義の活用及び複式簿記の考え方の導入を図り、①「貸借対照表」②「行政コスト計算書」③「資金収支計算書」④「純資産変動計算書」の財務四表の整備をしていく。現行の公有財産台帳は主として財産の運用管理を目的とし、複式簿記、発生主義会計を前提としていないため、現在価格が明確でなく、またすべての資産を網羅してなかったため、昨年度はその作成を行い、今年二月に財務四表を作成したところです。

議員 現在の制度より

どのように改善されるか。

企画課長 財務四表を作成することにより、本村が所有するすべての財産と債務が把握できるほか、資産・債務改革や予算編成を含む行財政改革に活用でき、さらに現役世代の負担、将来世代の負担の状況など明確に示すことが可能となります。また、村民及び議会にわかりやすい財政状況の説明に活用できるほか、予算編成時に貸借対照表における負債削減を念頭に最適な財源調達の組み合わせを検討するためにも有効活用できると考えている。

県営中城公園整備

議員 用地買収や施設整備の進捗状況はどのようなになっているか。

都市建設課長 全体計画として、平成三十年度の完成を予定しており、用地買収は約七五

%、施設整備は約三十五%の進捗となっている。

議員 廃墟ホテルの撤去問題はどのようなになっているか。



ペリー提督一行が描いた中城城跡(1853年)

都市建設課長 県の都市モノレール課よりの情報では、平成二十三年度より、用地難航事業解決の専門である財団法人公共用地補償機構と契約し、その調査結果を踏まえ、土地収用法の適用も視野に入

平成25年度の施政方針



新垣 善功 議員

議員 今年度の施政方針に謳われている施策の実現に向けて農業振興、観光振興の計画について伺います。

農林水産課長 農業振興については、今年度は、キク農家への花ロボ、自動選別結束機購入補助、農薬購入補助、農業用施設の整備、維持補修を実施して参ります。

企業・観光課長 中城城跡への観覧入場者数十五万人目標は、平成二十八年年度達成に向けて取り組んでいます。民泊事業については、商工会を中心に取り組んでいる処であります。

防災計画の見直し 村民防災意識・訓練 東日本大震災から満二年が過ぎましたが、本村の防災計画の見直しはいつ頃までに完了し、村民への防災意識の高揚と訓練はどうなっているのか。

総務課長 防災計画の見直しは、今進めています。防災意識の高揚は、現在一自治会については自主防災組織を結成し、他二自治会については、地元と協議中で近日中には

災害時要援護者対策



新垣 健二 議員

議員 災害時弱者への対策はどのようなに進めているのか。

福祉課長 迅速な支援が受けられるよう、障害者や高齢者を対象に、実態把握調査を実施しております。

議員 対象者は何名で、第三者への情報提供の同意者は何名なのか。

福祉課長 対象者が一、二五名(回収率九四%)、情報提供の同意が三五%になっております。

福祉課長 避難場所はどこで、誰に連絡をとれば支援してもらえるというような台帳を整えつつあります。支援者になるであろう民生委員、自治会長を含め、説明会も行っ

生活道路の改善

議員 津覇一七八番地横の道路の舗装、立川線の排水溝の設置、昭和興業横の里道の整備についてはいくつも行っているのか。

都市建設課長 一七八番地横については現況道路部分に私有地部分が含まれており、当所予定の整備はできませんが、地権者の同意を得ている二〇m間については舗装工事を行っています。立川線については地方改善事業での整備を県に要望していきたい。同事業が採択できなければ石油備蓄施設立地対策交付金等を平成二十六年年度予定し、整備をしていきたい。昭和興業横については、新年度で排水、里道の改善に努めます。

児童虐待

議員 本村の児童虐待の実態と予防対策はどのようなになっているのか伺い

福祉課長 児童虐待の状況は平成二十四年度の相談件数では十三件で、内訳として、身体的虐待が三件、心理的虐待が三件、ネグレクトが二件、養育環境の問題が五件です。予防対策としては、児童相談所や学校教育委員会、警察、民生委員児童委員、保育所などの関係機関で構成している中城村要保護児童対策協議会を定期的に開催して、通報や相談に迅速に対応しております。

議員 虐待の起こる原因は、経済的な問題、親自身の心身の問題とか、様々な問題が重なり合って、虐待が起こると言われているが、そのような問題を抱えている家庭に対する相談・支援体制はどのようなになっているのか。

福祉課長 福祉制度の紹介をし、経済的に支援することにより、家庭が安定しているように進めているところである。

護岸整備の状況は



仲宗根 哲 議員

議員 平成十二年度護岸整備計画の説明から、設計施工の変更や事業の見直しなど、北浜地内では事業が大分遅れていると思います。また平成二十六年度までは予算が計上されていると聞か、今後の整備計画の進捗状況は。

農林水産課長 県の北浜海岸保全施設整備事業は平成二十一年度事業が採択され全体計画は総延長九七四メートルで平成二十二年度に工事が着手され、平成二十四年末で延長二百八m完了している全体の二一%の進捗状況です。また当初の事業計画は平成二十六年度までだが、県に確認したところ延長もあり得

道路整備と維持管理

議員 各字、自己開発道路の未整備部分があると思うが、今後整備する考えはあるか。

都市建設課長 自己開発道路占有通路に関しては基本的に受益者による整備となる。一般の村民不特定多数の利用に供するべき整備には村による整備を維持管理の範囲で行う。ま

議員 以前役場が設置した水銀灯、防犯灯は三十年以上たっていると、修理や取替え工事等、各自治会において維持経費の負担が大きいと聞くが、予算計上して取替え計画があるか。

防犯灯の維持管理

都市建設課長 台帳整備されていない状況であり、今年度村全体の把握を行い検討課題として取り組む、また道路ストック老朽化事業の予算が、二月二十六日に国のほうで可決され緊急補修のほか、道路照明(LED)で防犯灯の設置ができるものと期待しています。



建設常任委員会

文教社会常任委员会

議員 鶴光資源としての世界遺産「中城城跡」との関連はどのように位置付けているのか。

生涯学習課長 城跡と本計画地は距離があり関連づけるのは難しいと思います。

平成24年度主要施策の 執行状況を視察

3月8日
金曜日

待望の
図書館

村道城跡線は どこまでできているか

村道中城城跡線、道路改良工事は平成二十八年度完成予定、登又から中城城跡正門への道路が進行中



中城城跡
から登又へ

歴史資料図書館建設 用地決定！

本年度実施設計が完了し、着手に入る。（沖縄振興一括交付金を活用）



イメージパース

来年度
完成予定

糸蒲公園整備の進捗状況は



平成25年度南上原糸蒲公園整備工事により、管理棟及び駐車場等の整備が完成、来年度供用開始予定

中城村浜漁港 集落センター完成



電源立地地域対策交付金を活用して、漁業者をはじめ地域住民の交流の拠点として、イベントや祭事を開催する。

琉球大学

意見書第2号

平成25年 3月28日

採択

政府による4月28日の 「主権回復の日」式典開催に対する意見書

政府は、1952年のサンフランシスコ講和条約発効の日である4月28日を日本の「主権回復の日」とし、式典を開催することを閣議決定した。

沖縄、奄美、小笠原諸島が日本から切り離され、米国による異民族支配が始まった4月28日をわれわれ県民は「屈辱の日」として語り継いできた。

政府が沖縄の歴史を直視せず、今頃になって「主権回復」をことほぐるのは、県民を更に愚弄するものであり、断じて容認できない。

米軍は条約発効後、沖縄の住民が暮らしていた土地の強制接収をはじめ、「銃剣とブルドーザー」で住民を追い出し、基地の強行建設を行い、27年間の過酷な異民族支配を経て、沖縄の施政権は1972年5月15日に返還された。

だが、県民が望んだ「核抜き本土並み」の米軍基地削減は進まず、日本復帰から41年目を迎える今日でも沖縄に在日米軍専用施設の74%の基地が集中し、不平等な日米地位協定による事件・事故が相次いでいる。

日米政府は、県内41市町村や県議会が反対する米海兵隊垂直離着陸輸送機MV-22オスプレイの強行配備に加え、普天間飛行場の名護市への新基地建設を強行に押し込もうとしている。

日米地位協定の改定要求についても、真剣に対米交渉しようとする姿勢がない。政府が式典の前にまず行うべきことは、沖縄県における米軍基地の差別的な加重負担を全国民と共有し、その負担の解消を図ることではないか。

よって、中城村議会は、今回の政府による式典開催決定に対し、強く抗議するとともに、式典開催に対し甘受できないことを表明する。

以上、地方自治法第99上の規定により意見書を提出する。

宛て先

内閣総理大臣
内閣官房長官

沖縄県中城村議会

意見書第1号 一部抜粋

平成25年 3月28日

採択

政府の拙速なTPP交渉参加を 断じて容認できない！！

「聖域なき関税撤廃が前提ではないとの認識に立った。」としてTPP交渉参加を安倍総理は表明した。しかしながら、我が国の農産品が関税撤廃の対象から除外される保証はなく、農業の存亡のみならず、医療制度、食の安全基準などのほか24分野におよびます。国民の生活ほとんどに影響を与えるTPP交渉への参加は断固反対する意見書を賛成多数で採択しました。

信号機は何故設置できないのか？

－南上原県道29号線沿い－（桃原てんぷら店前）



交差点の様子。小さな子にも交通量の多さは容赦なく襲いかかる

南上原区画整理事業により道路網の整備が進み交通量の多い県道29号線と支線の新たな交差点ができた。しかし、信号機が未設置のため横断歩道を渡るにも危険がともなう。

子ども達やお年寄りがかよく横断するが、いつも危険を感じている。接触事故、車両横転事故もあり、いつ重大事故につながるか心配と話す交差点近くの桃原てんぷら店主の桃原保さん。危ないと思ったなら仕事の手を休めて横断誘導をすることもある。



横断歩道近くの店舗から事故を憂う桃原さん



－中城南小学校前－



四月に小学校が開校したが信号機が未設置の状態が続いていた危険箇所。で、議会でも指摘され、地域住民保護者からの強い要望が寄せられていた。

近日に信号機設置が決定した。



行きました 見ました やってみます

クローズアップ
ありんくりん確にん

視察日：平成25年5月22日

－登又地区高速道路下の交差点－



危険が指摘されている交差点

村道大瀬線完成後自動車同士の衝突事故が多発、地域からの信号機設置要望も強く、要請も成されている。

これまでも自転車に乗る子どもと自動車の接触事故も発生しており、早急の対策が求められる。

カーブ直前の横断歩道

－新垣区民館前、北上原プチスイート前の横断歩道－



新垣区民館前、車道、歩道ともに狭いが交通量は多い



プチスイート前、視認性が悪い

この場所は中城南小学校開校に伴う保護者アンケートの中でも指摘の多かった場所。両道路とも交通量が年々増加傾向にあり、スピードを出さず車も多い。そのような状況で見通しが悪い上にカーブ直前に横断歩道があるため横断しにくい状況である。

また新垣区民館前道路は大型トラックの通行量も多い割に歩道も狭く、歩行者、特に子供やお年寄りには危険な状況となっている。

研修会レポート

正・副常任委員長研修会

と き 平成25年5月8日(水)

ところ 自治会館2階ホール

事例報告を基に
解説する講師の
石垣安秀事務局長



法令や条例をどう解釈して 問題をクリアするか？

講師：沖縄県町村議会議長会事務局 石垣 安秀

議会運営いろいろQ&A

1. 議決に基づかない議長の県外などの出張手続きの取り方は？
2. 予算案を2つ以上の常任委員会へ分割付託するのは違法か？
3. 同一事項の複数議案が提出された時の採決手順は？
4. 議員個人の採決時の賛成、反対の議員名の公開について

地方分権の推進により議会が住民に信頼されるには、政策決定の過程がより透明性が求められる。同時に法令・条

県町村議会会長主催の常任委員長・副委員長実務研修会が平成二十五年五月八日(水)那覇市の自治会館二階ホールで開かれた。事例報告をテキストにまとめ進められました。

例をどう正確にクリアするかの力量も必要である。議会の機能を高め活力ある地域づくりをめざすためにも意義深い研修となりました。

四月一日付け定期人事異動により議会事務局に配属になりました知名勉と申します。

事務局長という重責を担うことになり荷が重いですが、議会と執行部との連携がスムーズにいくよう微力ながら頑張つて参りたいと思います。皆さまのご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。



議会事務局長
知名 勉

ぎかいの
新しい顔

ぎかいだより編集委員



新垣 徳正	新垣 博正	伊佐 則勝	新垣 光栄	金城 章
-------	-------	-------	-------	------

さまざまなニュース、情報は、今やテレビ、ラジオ、新聞などの従来型のマスコミ報道に加えインターネットの発達により国内ニュースにとどまらず、世界中へリアルタイム配信される時代となった。それらの情報発信力を巧みに使いこなす人も多くなってきた。その代表格が、橋下徹大阪市長ではないだろうか。登庁時と退庁時の囲み取材のほかテレビ各局のあらゆる番組にまで登場。いつの間にか知名度がアップし有名人になっていく。政治家にとって顔や政治姿勢、政策などの一言一句を有権者にアピールするには最も好都合であり上等手段として用いるようになった。しかし、先般の「従軍慰安婦は当時必要であった」、「米軍は風俗業を活用すべきである」等々の発言により報道は一気に加熱し、囲み取材での真意を「釈明会見、補足説明会見」とまで言われる報道合戦に膨大な時間を費やす情報化社会を異様で危険な動きに感じとる人も多いのでは。落ち着いた冷静な判断がより必要になった時代とも言えるのではないだろうか。

(新垣 博正)

編集後記

題字募集!

「ぎかいだより」の題字の募集をします
(ぎかいだよりの文字を横書きと縦書き)

中城村の児童・生徒のみなさん、上手いも下手も関係ありません! あなたの字のままでいいんです

お問い合わせは中城村議会事務局 (☎895-4318) まで